

事前申込不要

観覧無料

ちよこつと 朗読劇

第4回 / 番外編 オススメ特集

夏目漱石「吾輩は猫である」 文学作品の中の漢詩 浅田次郎「月島慕情」

文学館でちよこつと気軽に文学作品を味わう朗読劇シリーズ。

出演者それぞれがイチオシの作品を紹介します。

作品そのものはもちろんのこと、演者さんの選んだ理由も想像しながらお楽しみください。

日時 1月26日(日) 13:30~14:30 (13:00開場)

会場 さいたま文学館1階 文学ホール

出演者プロフィール

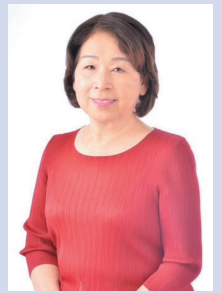
阿部俐奈 あべりな

2001年から朗読を始める。2012年より現在までNPO日本朗読文化協会・加賀美幸子特別講座に於いて、漢詩から近代詩まで幅広い分野を学んでいる。2014年に加賀美幸子監修のもと古典研究会を立ち上げ、現在まで主任として、活動。協会主催の公演会をはじめとして、数多くの朗読公演会に出演するとともに、NPO日本朗読文化協会の運営にも長年携わっている。現在、NPO日本朗読文化協会理事。朗読以外ではマスコミュニケーションを専門として、新聞記事の執筆、テレビのインタビュアー、大学の生涯学習部門での講師、40年にわたる日本とトルコの婦人友好交流等々。文学修士。



永井喜代子 ながいきよこ

各種朗読会出演の傍ら、カルチャー講師として活動。高齢者施設の訪問などボランティアもしている。毎年都内にて「声の劇場」を主催。朗読を通して作品の感動を伝える楽しさを目指している。東京アナウンスアカデミーアナウンス科、NPO日本朗読文化協会会員、読売文化センター朗読講師、産経学園朗読講師



コバトン&さいたまっち

次回公演
第5回

2月16日(日)
13:30開演(13:00開場)



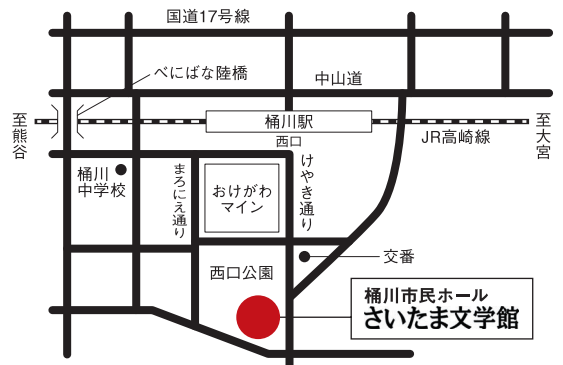
さいたま文学館



〒363-0022 埼玉県桶川市若宮1-5-9 さいたま文学館 TEL048-789-1515

※受付時間 9:00~17:00(月曜日、第4火曜日の休館日を除く)

主催:さいたま文学館 [指定管理者:株式会社ケイミックスパブリックビジネス]



JR高崎線桶川駅西口より徒歩5分(有料駐車場96台あり)